

ポリスチレンスルホン酸 Ca「フソー」原末

【この薬は？】

販売名	ポリスチレンスルホン酸 Ca「フソー」原末 Calcium Polystyrene Sulfonate "FUSO" Powder
一般名	ポリスチレンスルホン酸カルシウム Calcium Polystyrene Sulfonate
含有量 (1 包中)	日局 ポリスチレンスルホン酸カルシウム 5g

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、高カリウム血症改善剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、腸内に存在するカリウムを糞便中に排泄させ、カリウムの体内蓄積あるいは血清カリウムの上昇を抑制します。
- ・次の病気の人に処方されます。

急性および慢性腎不全に伴う高カリウム血症

- ・この薬は体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・腸閉塞の人

○次の人は、慎重に使う必要があります。使用する前にそのことを医師または薬剤師に教えてください。

- ・便秘をおこしやすい人
- ・腸管狭窄（腸が狭くなって、食べたものが通りにくくなった状態）の人
- ・消化管潰瘍の人
- ・副甲状腺機能亢進症の人
- ・多発性骨髄腫の人
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人

○この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人1日3～6包（15～30g）を2～3回に分けて飲むように指示されます。

●どのように飲むか？

- (1) コップに水 30～50mL（コップのおよそ 1/6～1/4 杯）に入れます。
 - (2) 次に1回分の量の薬を少しずつ加えながら棒やスプーン等のかき混ぜます。
 - (3) かき混ぜてからすみやかに飲みます。
- （粉のまま飲むことは、熱く感じる場合がありますので避けてください。）



●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。気づいた時に、すぐ1回分を飲んでください。ただし、次に飲む時間が近い場合はその回は飲まずに、次の指示された時間に1回分を飲んでください。

●多く使用した時（過量投与時）の対応

異常を感じたら医師または薬剤師に連絡してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・腸管穿孔、腸閉塞、大腸潰瘍があらわれることがあります。毎日の排便状況(排便の有無、便の状態・色など)を確認するとともに、便秘の悪化、腹部膨満感、腹痛が続く、嘔吐、血の混じった便などの症状があらわれたら、中止し受診してください。
- ・この薬を使用中は、血清カリウム値および血清カルシウム値を定期的に検査されます。受診日を守ってください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合には、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。

このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
腸管穿孔 ちょうかんせんこう	激しい腹痛、吐き気、嘔吐、寒気、発熱、ふらつき、息切れ、意識の低下
腸閉塞 ちょうへいそく	便やおならが出にくい、吐き気、嘔吐、お腹が張る、腹痛
大腸潰瘍 だいちょうかいよう	腹痛、下痢、便に血が混じる（暗赤色）

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	寒気、発熱、ふらつき
頭部	意識の低下
口や喉	吐き気、嘔吐
胸部	息切れ
腹部	激しい腹痛、お腹が張る、腹痛
便	便やおならが出にくい、下痢、便に血が混じる（暗赤色）

【この薬の形は？】

形状	散剤
	
色	微黄白色～淡黄色
におい	なし
味	なし
識別コード	FS-K09

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	日局 ポリスチレンスルホン酸カルシウム
------	---------------------

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：扶桑薬品工業株式会社

(<https://www.fuso-pharm.co.jp/>)

研究開発センター 学術室

電話：06-6964-2763

受付時間：9:00～17:30（土日祝日を除く）